

令和7年度の決算状況をお知らせします

ページ番号
1002457

令和7年度養老町一般会計および特別会計の歳入歳出決算が、令和8年第3回養老町議会定例会において認定されましたので、決算の概要をお知らせします。

一般会計の決算は、歳入142億3,389万6千円、歳出132億8,314万1千円で、前年度と比べ、歳入は14億1,884万円の増、歳出は14億8,566万7千円の増となりました。また、特別会計の決算の合計は、歳入79億5,940万5千円、歳出68億7,986万7千円で、前年度に比べ、歳入が1億201万7千円の増、歳出が2,649万9千円の増となりました。

令和7年度 養老町歳入歳出決算総括表

(単位：千円)

会 計 名		歳 入 総 額	歳 出 総 額	歳入歳出差引額	翌年度繰越額	うち翌年度へ繰り越すべき財源	実 質 収 支 額
一 般 会 計		14,233,896	13,283,141	950,755	358,035	50,656	900,099
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	3,747,523	3,073,317	674,206	0	0	674,206
	簡 易 水 道	86,077	60,294	25,783	0	0	25,783
	食肉事業センター	139,018	131,715	7,303	0	0	7,303
	住宅新築資金等貸付	76,141	492	75,649	0	0	75,649
	介 護 保 険 事 業	3,345,812	3,065,213	280,599	0	0	280,599
	介護サービス事業	21,858	19,540	2,318	0	0	2,318
	後期高齢者医療	542,976	529,295	13,681	0	0	13,681
	小 計	7,959,405	6,879,867	1,079,538	0	0	1,079,538
合 計		22,193,301	20,163,008	2,030,293	358,035	50,656	1,979,637

(注)表示単位未満を四捨五入しているため、積み上げと合計が一致しない場合があります。

令和7年度 健全化判断比率および資金不足比率

地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づき、令和7年度健全化判断比率および資金不足比率を算定しましたので公表します。

●健全化判断比率

健全化判断比率は、いずれも早期健全化基準を下回っており、財政の健全性は保たれていると判断できます。

(単位：％)

項 目	健全化 判断比率	参 考	
		早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	－	13.96	20.00
連結実質赤字比率	－	18.96	30.00
実質公債費比率	8.8	25.0	35.0
将来負担比率	13.1	350.0	

※実質赤字額および連結実質赤字額がないため「－」と表示しています。

●資金不足比率

いずれの事業も資金不足額が生じていないことから、経営の健全性は保たれていると判断できます。

(単位：％)

会 計 名	資金不足比率	参 考
		経営健全化基準
上 水 道 事 業 会 計	－	20.0
下 水 道 事 業 会 計	－	
簡 易 水 道 特 別 会 計	－	
食肉事業センター特別会計	－	

※資金不足額がないため「－」と表示しています。

用語の解説

- 実 質 赤 字 比 率 …… 一般会計などに生じている赤字の大きさを、標準財政規模(町の標準的な状態で通常収入されるであろう經常的一般財源の規模)に対する割合で表したものの。
- 連結実質赤字比率 …… 上水道や下水道など公営企業を含む全会計に生じている赤字の大きさを、標準財政規模に対する割合で表したものの。
- 実質公債費比率 …… 町の借入金(地方債)の返済額(公債費)の大きさを、標準財政規模に対する割合で表したものの。
- 将来負担比率 …… 町の借入金(地方債)など現在抱えている負債の大きさを、標準財政規模に対する割合で表したものの。
- 資 金 不 足 比 率 …… 上水道や下水道などの公営企業の資金不足を、料金収入などの規模と比較して指標化し、経営状態の悪化の度合いを示すもの。

※より詳しい内容を町ホームページに掲載していますのでご覧ください。